



幼年就学期部会

ファシリテーター 坂本ひとみ(神戸医療福祉大学)
◎…部会長 ○副部会長

1	中脇正人 ◎	野市小学校放課後子ども教室 指導者
2	武田了子 ○	夜須幼稚園長
3	前田真衣	香南市社会福祉協議会
4	竹倉美智	主任児童委員
5	中元啓恵	教育委員
6	坂下真人	香南市PTA連絡協議会長
7	山崎和佳子	香我美おれんじ保育所保護者
8	山下英雄	城山高校校長
9	山本昌伸	香我美小学校校長
10	橋村志穂	子育てサークル まざあくうす代表者

令和2年度テーマ

こどもと親の居場所づくり+(プラス)

- こどもたちが安心できる「居場所」づくり
- 困ってる親や、問題を抱えている子どもたちの「マイノリティ」に対する居場所の提供

部会開催日程と主な議題

第1回	7.16(木)	・R1年度実績について ・新型コロナウイルス対策への意見要望について ・今年度テーマについて
第2回	10.22(木)	・第1回人生支援策定委員会が出された意見について ・R2上半期の取り組み状況報告 ・R3年度新規・拡充事業について
第3回		

幼年就学期部会に関連する新たな取り組み事業

R2年度拡充事業

■拡充 こうなんファミリーサポートセンターの利用場所の拡大【こども課】

令和2年4月よりのいちふれあいセンター内の「にこにこルーム」や総合子育て支援センター「にこなん」を預かり場所として利用できるようになった。



■拡充 放課後児童クラブの増設【こども課】

野市小学校及び香我美小学校で発生している待機児童の解消を図るために、新たな施設整備を行う。(令和3年度運用開始予定)



R3年度の新規・拡充事業(案)

■拡充 「香南キッズ」サイト及び「子育てガイドブック」の改訂【こども課】

子育て情報をより多くの方に発信していくため、サイト及びガイドブックをリニューアルする。



■新規 県立のいち動物公園年間パスプレゼント事業【商工観光課】

市内に広い公園が少ないため、のいち動物公園で子どもたちがイキイキ遊ぶことができるよう、小学生までの保護者を対象に年間パスポート(引換券)をプレゼントする。



■拡充 学校教育環境の整備【学校教育課】

GIGAスクール構想による1人1端末(R2年度整備)のより有効な活用を図るため環境整備を進める。また、機器を使用した学習活動の充実を図るため、教員をサポートするICT支援員を増員する。

【資料4-1】

R3年度以降も部会で協議が必要な事項

保育等の受入態勢

保育士不足などで、子どもたちの受入態勢に懸念が生じている。

- ⇒ 広報手段の拡大(チラシ、口コミ)
- ⇒ 募集については今後もあらゆる方策を考えて実行していく



公園の整備・周知

市内に遊べる公園が少ない。どんな公園があるのか知らない。

- ⇒ HPやガイドブックでの周知を強化
- ⇒ 「公園」にこだわらなくても活用できる場所がないか、検討していく。



朝食の摂取

朝食を摂らない、摂れない子どもがいる。保護者に必要性を啓発しても改善されないケースもある。

⇒ YouTubeでの動画配信等、啓発手段やその見せ方、伝え方にも工夫が必要なので、今後も考えて行く。



健康対策課 YouTube チャンネル →



課題解決のためには、「+ 発信力」が必要！！



新型コロナウイルス感染症への対策

◇1歳7か月児健診、3歳児健診

緊急事態宣言中に中止した分についても振替を行い実施。健診ではマスク着用、換気、健診時間の短縮等感染予防対策をとりながら実施。

◇新生児訪問、育児教育相談、地域子育て支援センター「にこなん」、保育所一時預かり感染症予防対策をとりながら実施。

◇本の読み聞かせ

(新生活様式に基づく対応)

3密を防ぐために、好天日は中庭で開催。人員制限：入室可能人数を設定(2家族まで)

◇離乳食相談対応、育児相談対応

離乳食相談について、オンライン相談窓口を開設。

育児相談については電子メール(相談専用アドレス)での相談受付を始める。



成年熟年期部会

ファシリテーター 村上和子(高知工科大学)
◎…部会長 ○副部会長

1	川田 勲 ◎	香南市スポーツ振興協議会副委員長
2	百田久範 ○	青少年育成香南市市民会議副会長
3	大野英明	山北地区まちづくり協議会長
4	村井洋子	吉川町まちづくり協議会事務局長
5	尾崎俊夫	社会教育委員
6	山中節子	香南市図書館協議会副会長
7	白石令子	香南市社会福祉協議会 事務局長
8	大庭静子	食生活改善推進協議会
9	清水すみ子	健康推進員協議会
10	西内慶明	スポーツクラブ事務局

令和2年度テーマ ウォーキング&サイクリングで健康増進

- 健康でないと人生を支援しても楽しい人生にならない
- 心身ともに健康に生きていくにはどうしたらよいか
- 健康でコミュニケーションを図ることができ、人間関係がうまくいくことによって幸せな人生を送ることができるように！

部会開催日程と主な議題

第1回	7.14(火)	・R1 年度実績について ・新型コロナ対策への意見要望について ・今年度テーマについて
第2回	10.29(木)	・「移住促進事業」について移住者との意見交換 ・第1回人生支援策定委員会が出された意見について ・R2 上半期の取り組み状況報告 ・R3 年度新規・拡充事業について
第3回		

成年熟年期部会に関連する新たな取り組み事業など

R2 年度 新施策

サイクリングで健康増進

- 「香南市自転車活用推進計画」を策定し、自転車を活用したまちづくり
- サイクリストにやさしいまちへ
- 担当…商工観光課



岸本地区まちづくりの更なる活性化

- 岸本集落活動センターを6月に設立
- 担当…地域支援課



- 市施設や市内事業所にサイクルラックを導入。
- 自動車が出発する際に安全な間隔を取って走る「思いやりステッカー」を作成。
- 三世交代イベントをサイクリングで開催。



- ふれあい出張カフェの開催やかがみ花フェスタの会場整備、現在活用している空き家「かっぱや」を市民活動の場づくりとして充実することなど、地域の賑わいと活気づくりに取り組んでいる。

R3年度の新規・拡充事業(案)

■新規 地域おこし協力隊起業等支援事業【地域支援課】

地域おこし協力隊の定住を支援するため、任期終了の日から起算して前後1年以内に香南市で起業又は事業継承(市の活性化につながる事業)する場合に補助金(上限100万円)を交付。

■拡充 結婚新生活支援事業【地域支援課】

新生活に際しての費用(新居の家賃や引っ越し費用等、上限30万円)を支援することで、少子化対策の強化を図る。親世帯と同居・近居の場合は最大15万円を加算する。

※対象：夫婦共に39歳以下かつ世帯所得400万円未満(世帯年収約540万円未満に相当)の新規に婚姻した世帯

■新規 道の駅やす観光サイクリング事業【商工観光課】

「道の駅やす」にレンタサイクル施設を整備する。車や電車で訪れても気軽にサイクリングを楽しめるようにし、市民の健康増進や、市内の飲食店・観光施設への周遊の促進を図る。



R3 年度以降も部会で協議が必要な事項

【資料4-2】

移住促進

移住から定住、そして地域の活性化につなげるため、移住・定住施策の効果的なPR、本気度の高い移住検討者の把握やアプローチ方法の検討が必要。

⇒効果的な情報発信方法や空き家の掘り起こしに取り組んでいく。



人権啓発

・新型コロナウイルス感染症や障害、様々な特性に応じた配慮等への理解が進んでいるとは言えない状況であり、今後も啓発が必要。

⇒関係課・関係機関の相談窓口と連携を密にしていこう。啓発や研修を行い今後も取り組んでいく



健康増進

・「ウォーキング&サイクリングで健康増進～いい汗かいて健康生活～」のテーマに沿った取り組みを検討する。

⇒関係課で連携してできる事業を検討、実施する。
例) 自転車通勤・通学応援事業として、ヘルメット購入の支援制度を関係課で検討する。



新型コロナウイルス感染症への対策

◇健康診査、特定健診

緊急事態宣言中に中止にした検診についても振替を行い実施。感染防止のため、定員を設け申込制にして実施し、来年度以降も継続させる。

◇スポーツ教室及び各種スポーツ大会の開催

手指消毒の完全実施、使用した施設及び使用器具は消毒する等の対策をして実施。

◇移住相談対応

オンライン移住相談窓口を開設。移住フェアのオンライン開催。



◇移住希望者向けお試し滞在住宅

移住体験希望者が安心して滞在できる「新しい生活様式」に対応した環境づくりと、テレワーク・リモートワークなど仕事に適した環境を整えるための空気清浄機の配置及びOAデスク・OAチェアの導入。



高齢期部会

ファシリテーター 都築五明(高知工科大学)
◎…部会長 ○副部会長

1	小松健一 ◎	香南市社会福祉協議会 会長
2	福井清仁 ○	民生児童委員会 代表
3	大谷修二	高齢者クラブ 代表
4	矢野由美子	第2号被保険者代表
5	岡本八重子	サービス利用者家族代表
6	福永康夫	夜須町民生児童委員協議会
7	近森孝章	シルバー人材センター
8	濱崎 勲	香美人権擁護委員協議会
9		
10		

令和2年度テーマ

高齢者の生活支援

- ごみ出しや資源ごみの分別等、ひとり暮らし・虚弱等で掃除や片づけに支障をきたしている高齢者もいる。食事だけでなく「生活支援」として日常の課題を考える
- まず「掃除・ごみ出し」をテーマに考える。食生活については、移動・外出支援を考える「受け皿づくり」の中で検討していく

部会開催日程と主な議題

第1回	7.17 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・R1 年度実績について ・新型コロナウイルス対策への意見要望について ・今年度の取り組みについて
第2回	10.29 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・R2 年度上半期の取り組み状況報告 ・R2 年度検討事項 (①医療機関送迎サービス、②高齢者のゴミ出し支援) について ・R3 年度新規・拡充事業について
第3回		

高齢期部会に関連する新たな取り組み事業など

R2 年度新施策 市営バスお試しセットの配布

- 市営バス活用の取り組み
- 担当…地域支援課



65・75 歳を迎える市民に対して、市営バス無料お試し乗車券 (アンケート付き) を含む、「市営バス利用お試しセット」(バスの利用方法や路線図及び時刻表、最寄りのバス路線の時刻表など) の配布を行った。

- ・配布時期: R2.10 月末
- ・対象者数: 716 人 (65 歳 411 人、75 歳 305 人)
- ・無料お試し券有効期間: R2.11.1 ~ R3.1.31 (3ヵ月)
- ・利用実績 (R2.1.10 時点): 49 人 ※延べ人数 (65 歳 28 人 75 歳 21 人)

拡充事業

住民主体の移動支援の創出を支援

- 住民主体の受け皿作り研修会 (運転者養成研修)
- 担当…高齢者介護課



生活支援も含めた移動手段を創出していくため、R 元年度の住民主体移動外出サービスの制度・しくみと先進地を紹介する研修会に引き続き、運転ボランティアを行ううえで必要な知識や介護技術を学ぶ研修を行い、受け皿づくりの話し合いを進めていく。

- ・運転者講習開催 (10月17日) …12名参加
- ・民間のデイサービス事業所が、8月から赤岡町のいきいきクラブ参加者の送迎を開始。11月からは夜須町上夜須の自主体操グループの送迎も開始。

R3 年度以降も部会で協議が必要な事項

【資料4-3】

ごみ出し支援

・高齢者の「掃除・ごみ出し」に関して、在宅での生活継続のために必要な事項を協議していく

⇒R3 年度より「高齢者可燃ごみ戸別回収事業」を開始予定。実施方法等については検証して改善していく。



移動支援

・「高齢者の移動・外出支援の受け皿づくり」

⇒「高齢者の移動支援コーディネーター」として地域おこし協力隊を1名雇用予定。

・高齢者スポーツ大会への参加支援について
県主催等の大きな大会については送迎等の支援をしてほしい。

⇒スポーツの種類や送迎の状況等を把握し、市の考え方を整理する。



新型コロナウイルス感染症への対策

- ◇お通者教室、いきいきクラブ、自主運動グループ大会、認知症カフェ 会場内での飲食を中止。
- ◇軽スポーツ教室
競技内容を精査しながら実施。
- ◇高齢者の通いの場支援事業
市内の自主体操グループやいきいきクラブ等が、コロナ禍でもできるだけ安心して活動を継続できるように、消毒液やフェイスシールド、非接触型体温計を支給。
また、活動支援としてフレイル(虚弱)予防の体操DVDを配布。同じ内容を香南ケーブルテレビでも「お家で簡単体操」として放送している。



R3 年度の新規・拡充事業 (案)

- 新規** 高齢者可燃ごみ戸別回収事業【高齢者介護課】
要支援・要介護認定者であって、自力でのゴミ出しが困難であり、また他者の支援が受けられない高齢者宅の可燃(生)ゴミの回収を週1回行う。
- 新規** 高齢者の移動・外出支援の受け皿づくり【高齢者介護課】
「高齢者の移動支援コーディネーター」として地域おこし協力隊を1名雇用し、高齢者の移動・外出支援の受け皿づくりに取り組む。
- 拡充** 医療機関送迎サービス事業【高齢者介護課】
低所得の要支援認定者においても、定期的な病院受診でのタクシーや介護タクシーの利用について補助することで、家族介護の負担や経済的な負担を軽減する。
→対象者を、これまでの要介護1~5としていたものに、新たに要支援1・2の認定者を加える。